

科目責任者 大立 智砂子、梅川 純代

授業担当者 A・C組：大立 智砂子、 B組：梅川 純代

■教育目的（各クラス共通）

中国語の基礎を習得した人のための、レベルアップ用の授業です。基礎文法の復習をしつつ様々な教材を用いて単語力を増強し、正確に発音すること、聞き取り能力の向上を目指します。また教材により中国の様々な面に触れ、異文化への理解を促します。

■学習到達目標（各クラス共通）

- 1、基礎文法を復習し、基礎～中級程度の文法を学ぶ。
- 2、単語、熟語、きまり言葉などを覚え、言葉の数を増やす。
- 3、中文和訳・翻訳の練習を行い、やや長い文章も読めるようにする。

■授業内容

A・C組 大立 智砂子

- 中国語の、やや長い文章を音読する。
- 文章をきちんと訳出する練習をする。主語と述語をしっかり把握し、やや長い文章を理解する。
- 中国医学・薬学に関する物語に触れ、知識を深める。

準備学習（予習・復習）：予習：本文、例文を訳し、練習問題を解いておく。／復習：新出単語を覚え、文法事項を確認する。興味を持った事柄について、自分で調べてみる。

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：期末試験（90％）、小テストなど（10％）で総合評価する。

教科書：『総合現代中国語 会話と閲読』 加藤 阿幸 編 著 （発行 中国詩文研究会 /取扱 東方書店）

その他：履修者は、既に「中国語基礎」（1単位）を取得した者に限る

B組 梅川 純代

講義各回は、以下の二種類のうち一つが該当します。

①発音、リスニング・暗唱の回

リスニング、発音、中文読解を総合的に行い暗唱します。中国語の短文ラップを暗唱し、発話力・会話力の向上をねらいます。教材としては、CD、DVD（中国語のラップ、早口言葉など）を使います。

②読解と文法の回

分解・文法復習を通じての中文和訳・翻訳練習を行います。教材としては中国語の漫画などを使います。

準備学習（予習・復習）：予習：課題となる本文を一読してくる。／復習：本文の分解を再確認する。

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：期末試験（60％）、小テストなど（40％）で総合評価する。

教科書：<参考書> 『完全マスター中国語の文法』 瀬戸口 律子 （語研） [任意]

その他：履修者は、既に「中国語基礎」（1単位）を取得した者に限る